

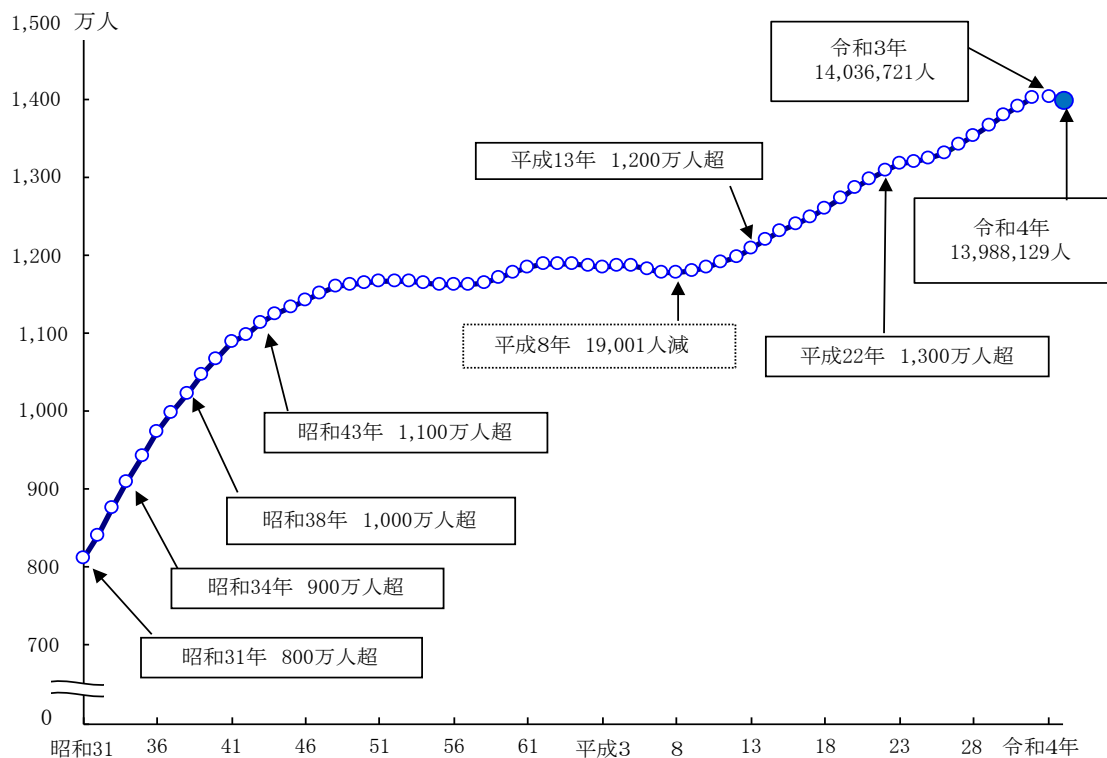
<トピック> ー令和3年中の人口の動きと総人口の推移ー

毎月公表している「東京都の人口(推計)」に基づき、令和3年中における東京都の人口の動きについて、1月中から12月中までを集計し、総人口の推移とあわせ主な特徴をまとめました。

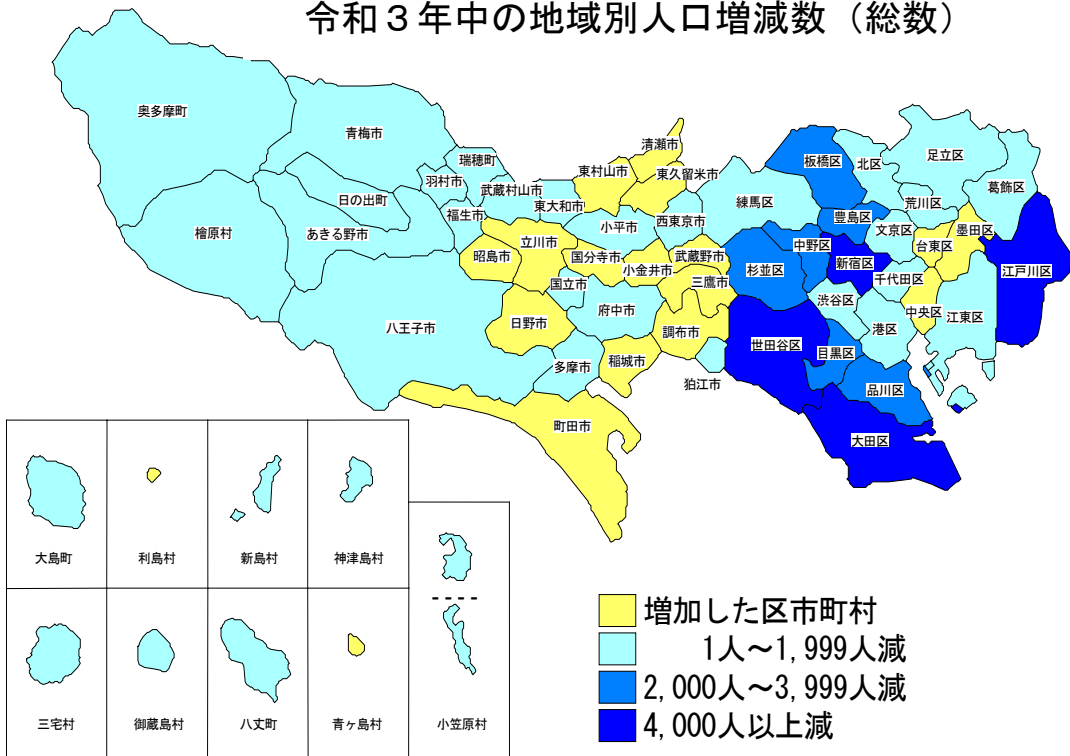
《主な特徴》

- 令和3年の1年間で48,592人減少しており、26年ぶりに人口が減少した。
- 社会増減(他県との移動増減)は3,897人増加している(うち日本人は9,857人増加、外国人は5,960人減少)。
自然増減は30,682人減少している(うち日本人は32,873人減少、外国人は2,191人増加)。
- その他(都内間移動増減・出入国等)は21,807人減少している(うち日本人は2,979人増加、外国人は24,786人減少)
- 地域別人口増減で見ると、区部では中央区、市部では町田市、町村部では利島村が最も多く増加している。

東京都の総人口(推計)の推移(昭和31年～令和4年)ー各年1月1日現在



令和3年中の地域別人口増減数（総数）



大島町	利島村	新島村	神津島村	
				小笠原村
三宅村	御蔵島村	八丈町	青ヶ島村	